



# 愛知長久手ロータリークラブ

2013~2014

# WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」  
会長 山田文明 幹事 伊藤広治 会報 赤塚一三  
Email : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446  
FAX:0561-64-5459



## 本日 第 525 回 例会 2013 年 10 月 29 日 ( 火 曜 日 ) 第 517 号

<本日のプログラム> Today's Program

演題 : ロータリー財団未来の夢計画について

点鐘

講師 : RI第2760地区 資金推進委員会  
委員長 中林 正人様

<ロータリーソング> 「それでこそロータリー」

## 前 回 第 524 回 例会 2013 年 10 月 22 日 ( 火 曜 日 ) 記 録

<ロータリーソング> 「我らの生業」

総合司会:加藤 猛会場設営副委員長

<出席報告>

会員総数 21名  
出席者 13名 出席率62.9% 前々回補正出席率 95.24%



雀寿司  
お吸物

<来訪者>

・ゲスト (有)なごや企画工房 平岩 敬章様

<会長挨拶> 愛知長久手ロータリークラブ 山田 文明会長



皆さんこんにちは

明日10月23日は暦の上では霜降といわれ、霜が始めて降る頃で、農作物には大敵です。又、足元から冷えないように気を付けて下さい。本日のゲストにはIM大会の準備などで大変お世話になっております。なごや企画工房の平岩さんにおいて頂いております。お忙しい所ご無理を言って先日お願いしていたIM大会の案内状を今日お持ちいただきました。

先日のガバナー公式訪問には皆さんのご出席有難うございました。行事の前に行われた4RCの会長・幹事懇談会において田中ガバナーより会員の

皆さんへのお知らせがありましたので報告致します。5件ほどありますが一つ目は今日皆さんへお渡し致しましたWFF(ワールドフードフェスティバル)についてですが、11月2日から4日まで名古屋栄にて開催されますが、この催しは日本のロータリークラブが始めて行うチャリティ行事であり、RIからも多額の補助金が下りております。愛知県、名古屋等の一般市民の皆さんへ日頃のロータリークラブの活動を広く知って頂ける様に又、日頃から力を入れているポリオ撲滅運動を推進する為にも、ロータリークラブの公共イメージのアップを図るためにも、2760地区全体の行事として企画されました。当日は世界のおいしい料理が20種類以上も用意されますので楽しみだと思えます。又、今回は2760地区の行事なので例会出席とみなされます。当日会場においてメイキャップ受付が用意されると聞いておりますのでご利用下さい。二つ目はロータリーカードの加入について当クラブでは現在ゴールドカードが2名という事です。皆さんカードを沢山持って見えると思えますが、会費の要らないスタンダードカードで少しでも財団に貢献できる方法がある事を知って頂けたらと思えます。加入申込はインターネットで簡単に出来ますので、事務局にお問い合わせ下さい。3番目は国際大会についてですが、2014年6月1日~4日にオーストラリア・シドニーにて開催され、1日に田中ガバナーを囲む夕食会がヒルトン・シドニーに300名分用意されているそうです。是非ご参加を計画して下さい。4つ目としてロータリーの細則が変更され、出席免除の項目の中で年齢+RC在籍年数が85年以上の方で今まで認められていなかった65才以下の方も認められるようになった事と入会条件として主婦の方も認められ、ご夫婦でのロータリアンも認められそうです。最後に田中ガバナーより、会員ひとり一人のパワーアップにより、会員が増えていく傾向にあるので頑張ってくださいとの事でした。先日配られましたロータリーの友10月号の中でRI指定記事として2013~14年度ロータリー財団管理委員長 李東建さんの思いとして「ゆるぎない決意で、ポリオ撲滅を達成しよう」というテーマで今月10月24日は世界ポリオデーでもあり、これまでの成果をふりかえるとともに、立ちちはだかる障壁を乗り越える決意を新たにしたい良い機会として、会員皆さんと共に心に誓いましょう。

<委員会報告>

◆ニコボックス委員会

- ・吉田濱一さん本日卓話楽しみにしております。先日はお米をいただきありがとうございました。なごや企画工房平岩様よろしくお願い致します。
- ・本日もよろしくお願い致します。吉田さんお米おいしくいただきました。
- ・ハマちゃん卓話楽しみにしております。平岩様ようこそ！
- ・吉田濱一さん卓話楽しみにしております。平岩様ようこそお越しく下さいました。本日もよろしくお願い致します。
- ・本日もよろしくお願い致します。
- ・吉田さんの卓話楽しみにしております。本日もよろしくお願い致します。
- ・皆さんお久しぶりです！吉田濱一さん卓話よろしくお願い致します。
- ・吉田さん卓話よろしくお願い致します。
- ・吉田濱一さん卓話よろしくお願い致します。お米ごちそうさまでした。
- ・吉田さん卓話楽しみにしております。本日もよろしくお願い致します。
- ・台風がこない事を願っています。本日もよろしくお願い致します。

山田 文明

伊藤 広治  
大島 昭夫  
加藤 猛

田中 信子  
中川 清子  
丹羽 司一  
林 正俊  
日野 典子  
安田 茂樹  
吉田 濱一  
(敬称略)

<幹事報告>

- 1) 次週10月29日(火) 卓話:地区資金推進委員長 中林 正人様(名古屋空港RC)
- 2) 11月5日(火) 夜間親睦例会 18:30~ 【華野】
- 3) 第6回役員・理事会11月5日(火) 18:00~ 【華野】
- 4) IMPR訪問について・・・日程等ご案内は後日お知らせ
- 5) 配布物・・・IMチラシ

<卓話>

演題：みのりの秋を迎えて思うこと

講師：吉田 濱一さん

あいち尾東管内では、おおむね稲の刈り取りが終わりました。今年はやや豊作で安堵していますが、米価が大きく下がり農家経営は益々厳しくなっており、地域農業や日本の食料問題を考えると喜んでおられないのが実情です。

先進国の食料自給率(カロリーベース)の推移

|         | 食料自給率 (カロリーベース) 単位% |       |       |
|---------|---------------------|-------|-------|
|         | 1970年               | 1990年 | 2009年 |
| アメリカ    | 112                 | 129   | 130   |
| カナダ     | 109                 | 187   | 223   |
| ドイツ     | 68                  | 93    | 93    |
| スペイン    | 93                  | 96    | 80    |
| フランス    | 104                 | 142   | 121   |
| イタリア    | 79                  | 72    | 59    |
| オランダ    | 65                  | 78    | 65    |
| スウェーデン  | 81                  | 113   | 79    |
| イギリス    | 46                  | 75    | 65    |
| スイス     | —                   |       | 56    |
| オーストラリア | 206                 | 233   | 187   |
| 日本      | 60                  | 48    | 40    |

日本=2010年以降は39%、ロシアはほぼ100%、中国は90%

一方、世界中では、日本の人口の6倍もの人が慢性的な栄養不足に見舞われ、多くの子供たちが命を失う現実があります、これから人口が増加する中で、食料不足が懸念されます。

人口予測(単位億人)

|       | 1995年 | 2010年 | 2025年 |
|-------|-------|-------|-------|
| 世界全体  | 57    | 69    | 80    |
| 先進地域  | 12    | 12    | 12    |
| 開発途上国 | 45    | 57    | 68    |

今一度、日本農業、中でも水田農業を考えるとともに食生活のあり方を問い直すことが必要であると考えます。そこで、今日は「お米」「水田」についてお話ししたいと思います。

・なぜお米が重要か

日本人はお米を主食とし、四季折々の実りで豊かな食卓を彩る独自の食文化を形成してきました。その中心にいつもお米がありました。しかし生活の多様化などにより食生活が大きく変化してきました。ご飯を中心とした伝統的な食文化が崩壊した結果、糖尿病や心臓病などの生活習慣病が増加しています。脂肪と糖質の過剰摂取が、肥満率を高めたことが生活習慣病の起因といわれていますが、ご飯を中心にする事によって栄養バランスが取れやすくなり生活習慣病を防ぐことにつながるといわれます。食生活だけではありませんが、一人ひとりが栄養面や健康面からご飯を中心とした「健康的な食生活(日本型食生活)」を確立することが重要ではないかと思っています。



・稲作が発展してきたわけ

世界人口が増加し食料不足が懸念される中で、大量の食糧輸入は、国際的な多くの制約を受けることが考えられます。狭い耕地でお米は日本が自給できる唯一の農作物なのです。なぜ縄文時代から今日まで稲作が続けられたかを考えてみますと、稲作に必要なきれいな水と空気、温暖な気候があったからだと考えます。麦やジャガイモでは安定した生産量を継続して確保することはできなかったでしょう。今こそ、稲作を通してきれいな水と空気、温暖な気候を守っていかなければなりません。

・水田のもつ多面的な価値

都市開発などにより農地は減少しています。そして農業の担い手不足や高齢化がすすみ手入れの行き届かない農地が増えています。その結果、洪水など災害の発生が心配されます。管理された農地、特に水田は、洪水防止、土壌流出防止、水質浄化、酸素供給など環境面からも大きな役割を果たしてきました。改めて農業・農村の役割を評価し守る取り組みを進めていかなければなりません。

・水田農業を守るために

S37年の一人当たりのお米の消費量は、118kg、今では60kgを割っています。これでは稲作農家の経営は成り立ちません。みなさんがお茶碗半分のご飯を余分に食べていただくと栄養バランスは改善され、健康が守られるといわれます。健康面におけるご飯の役割、水田の役割を再認識し、水田農業を維持し、安全でおいしいお米作りを進めることが、緑豊かな国土保全につながると考えます。そのために、消費者を含めた多面的な担い手育成が不可欠となっています。小規模で高齢化のすすんだ農家だけでは農地を守ることは不可能になっています。多くに皆さんに農業の大切さ楽しさを理解いただき、そうした皆さんと農家が一緒になってこそ地域農業を守ることが出来ると考えますのでご理解ご協力をお願いいたします。

★ ハイライトよねやま 163号 ★ 2013年10月11日発行

::: 今月のトピックス :::

1. 寄付金速報 — 米山月間へのご協力をお願いします —
2. アジア学院から米山記念奨学会が表彰されました
3. 米山月間にこんな例会はいかがですか？
4. 留学生感想文コンテストで米山奨学生が最優秀賞受賞
5. 高校で国際交流奉仕活動を実施 — 東京米山友愛RC —

米山学友を中心に設立されたクラブ、東京米山友愛RCと東京米山ロータリーEクラブ2750が合同プロジェクトとして、9月28日、東京都立小平高等学校で国際交流の授業を実施しました。発起人の東京米山友愛RC会員、朴貞子(パク テイコ)さん(中国/2006-08/岸和田RC)は、第2640地区での奨学生時代に、地区米山奨学委員会が企画した高校生との交流事業に参加。「とても感動し、一生の思い出になったその活動を、ロータリアンとなった今、クラブのメンバーや関東地区の米山奨学生と一緒にぜひ再現したい」と提案し、仲間と共に受け入れ先の高校を探して、3年がかりで実現にこぎつけました。当日は、同校の2年生281人と、両RC会員や現役米山奨学生ら37人が講師として参加。台湾への修学旅行を控えた生徒たちに中国語の授業を行ったほか、さまざまな国籍の会員・奨学生が母国について紹介するグループ授業を行いました。どのクラスも和気あいあいと笑顔の交流が図られ、生徒からは「講師がフレンドリーで、とても楽しかった」「話が尽きなかった」「一生懸命私たちに教えてくれるのがすごく伝わった」などの感想が寄せられました。また、副校長からは「開校から50年経つが、今日はまさに画期的な日。ぜひ継続をお願いしたい」との講評がありました。朴さんは「皆のチームワークのおかげで大成功を収めることができ、感謝しています。ロータリアンが支援した米山奨学生が、“日本の未来”である高校生のために貢献することは、ロータリーだからこそできる奉仕。今回参加した奨学生たちが同じように次の奨学生を引っ張って、米山の精神を継続していくことを期待しています」と、語りました。

| 11月5日(火)                     | 11月10日(日)                                     | 11月23(土)・24(日)                                  | 11月26日(火)                         |
|------------------------------|---|---|-----------------------------------|
| 親睦夜間例会<br>18:30～<br><br>(華野) | 11月12日(火)振替<br>長久手市民祭<br>9:30～<br>(長久手市役所駐車場) | 11月19日(火)振替<br>地区大会<br>全員登録<br>(ウェスティンナゴヤキャッスル) | IMのための会議<br>祝福<br><br>(まちづくりセンター) |